

第1学年2組 図画工作科 「あそぼうよ パクパクさん」

<p>学習活動・予想される児童の反応</p> <p>1 前時の自分の振り返りを確認し、本時のめあてを立てる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・カメレオンだから、カラフルな模様をつけたいな。 ・ふわふわネコだから、ふわふわにしたいな。 ・ワニだから、体をもっと長くしたいな。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>もっとパクパクさんをパワーアップさせよう。</p> </div> <p>2 友達や教師の作品を見たり、作品について質問し合ったりして、作品についての意見交流をする。</p>	<p>本時見られた深く学び続ける子どもの姿</p> <p>○ 前時の学習プリントや教師のコメントをもとに確認させることで、付け加えたい工夫を具体的に考えることができた。</p> <p>○ 作品の工夫を増やすことができるように、自分の作品を持って鑑賞・意見交流したことで(資料1)、作品の良さを互いに伝え合ったり、友達の工夫を自分の作品に取り入れたりしようとする姿が見られた。</p>			
<p>かいたり ぬったりして パワーアップ</p> 	<p>ざいりょうで パワーアップ</p> 	<p>はって パワーアップ</p> 	<p>かたちをかえて パワーアップ</p> 	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・模様は、色画用紙やモールを貼り付けてみたら。 ・わたを貼り付けてみるといいかも。 ・色画用紙を付け加えたり、手足もつけたりしたらどうかな。 </div> <p>3 前時の作品の表現を見直して、どのような工夫を加えていくか選択し、作品完成後に交流する。</p> <p>○ どのように作品づくりを進めるか、ワークシートに記入する。</p>				<p>【資料1 作品の良さを伝え合う】</p> <p>○ 思い思いの工夫をすることができるように、材料を準備したり、交流しながら作成したりできる場の設定をしたことで、自分が使いたい材料を実際に使っている子(資料2)の周りを通っていくなど、友達の作品を参考に更に工夫しようとする姿が見られた。(資料3、4)</p>
<p>○ 付け加えたいことに合わせて、材料や飾りつけ方を工夫し、作品を完成させる。 【方法選択】</p>				<p>○ 思い思いの工夫をすることができるように、材料を準備したり、交流しながら作成したりできる場の設定をしたことで、自分が使いたい材料を実際に使っている子(資料2)の周りを通っていくなど、友達の作品を参考に更に工夫しようとする姿が見られた。(資料3、4)</p>
<p>思い</p>	<p>もっと模様を付け加えたいな。</p>	<p>ふわふわにしたいな。</p>	<p>長い体を付け加えたいな。</p>	
<p>方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・色画用紙を切って貼る。 ・シールを使う。 ・絵を描く。 ・色を塗る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わたを貼り付ける。 ・モールやポンポンを使う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体を作る。 ・サイズの違うパクパクさんを作る。 	<p>【資料2】</p> <p>【資料3 綿をつける】</p> 
<p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の作品を見たり、自分の作品に助言をもらったりしたことを通して、新しい材料を使って、作業を試みる。 ・ 真似したい技法を試す。 <p>○ 前時までの作品と完成した作品を比較し、本時付け加えた工夫等を交流する。</p>				<p>【資料4 資料1の作品をもとにパワーアップ】</p>
<p>○ 前時までの作品と完成した作品を比較し、本時付け加えた工夫等を交流する。</p>				<p>○ 本時の工夫した所を明確にすることができるように、前時の作品と本時の作品を比較しながら、工夫した点を全体交流する。</p>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>(前の作品はモニターに写した状態で)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日はわたをくっつけました。名前が「ふわふわネコ」なので、しっぽにポンポンもつけてみました。 </div>				<p>(ICT)</p>
<p>4 学習を振り返る。</p> <p>○ 本時でできたことをワークシートから選択する。</p> <p>○ 作品作りで頑張ったことを発表する。</p>				<p>○ 実行した工夫が分かるように、活動前後を比較することができるワークシートを使用する。</p>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・色画用紙を使ってパワーアップできました。 ・友達に言われて、モールを付けることができてよかったです。 </div>				<p>○ 「つなぎタイム」を設けたことで、友達の作品を参考にして真似をしてみたり、様々な材料を試しながら自分の思い・作品に合う方法を選択したりすることができた。</p> <p>○ 前の作品をモニター(タブレット)で表示し(ICTの活用)、今回の作品と比較したことで、自分や友達の作品でパワーアップしたところを視覚的にも認識することができた。</p> <p>△ 机を前向きにしていたが、思いや方法に応じて班を作る等、もっと場の工夫も必要であった。</p>

- 「つなぎタイム」を設けたことで、友達の作品を参考にして真似をしてみたり、様々な材料を試しながら自分の思い・作品に合う方法を選択したりすることができた。
- 前の作品をモニター(タブレット)で表示し(ICTの活用)、今回の作品と比較したことで、自分や友達の作品でパワーアップしたところを視覚的にも認識することができた。
- △ 机を前向きにしていたが、思いや方法に応じて班を作る等、もっと場の工夫も必要であった。